

# 南檜山 メ ディカル ネ ット ワ ーク だ よ り



## 第1号

(2023年12月)

地域医療連携推進法人  
南檜山メディカルネットワーク

＜法人だより担当＞  
北海道立病院局経営改革課  
(TEL : 011-204-5295)  
北海道立江差病院  
(TEL : 0139-52-0036)

ホームページはこちらから <https://hospital.pref.hokkaido.lg.jp/medical-network/>

### ～ ご挨拶 ～

地域医療連携推進法人南檜山メディカルネットワークの代表理事を務めております、北海道病院事業管理者の鈴木信寛でございます。

南檜山圏域（江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町）では、全道を上回るスピードで人口減少と高齢化の進行が見込まれていることから、圏域全体で持続性の高い医療提供体制の構築に向けて取り組むことが大変重要となります。

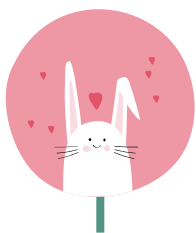
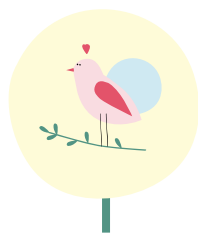
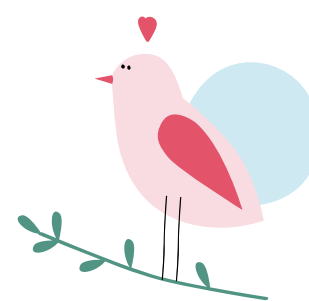
このため、医療機関などが一体となって、限られた医療資源を効果的かつ効率的に活用しながら、相互に分担や連携を進め、南檜山圏域にお住まいのみなさまが将来にわたって住み慣れた地域で必要な医療・介護サービスを受け続けられる体制の構築を目指し、令和2年9月1日に「地域医療連携推進法人南檜山メディカルネットワーク」として、北海道知事から認定されました。

私どもは、「南檜山の患者は、できる限り南檜山で診る」という理念を実現するため、5年後、10年後、さらにその先を見据えて、医療や介護、福祉サービスを利用しやすい環境を作り上げていくよう取組を進めるとともに、みなさまにも折りにふれて活動内容をお知らせしてまいりたいと考えております。



### 1. 主な業務内容

- 医療機能の分担・業務連携に関する事業
- 医療従事者等のスキルアップに関する事業
- 医療従事者の相互交流システムの構築に関する事業
- 医療機器の共同利用に関する事業
- 薬品・診療材料等の共同購入に関する事業
- 介護事業等の連携を推進するための事業



### 2. 参加法人

北海道、江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、医療法人道南勤労者医療協会、医療法人雄心会、医療法人社団恵愛会

### 3. 令和5年度の主な取組（予定）

- 南檜山圏域全体としての効果的な病床機能のあり方を検討するため「病床機能検討委員会」を設置して、医療現場と行政機関が一体となって取組を進めます。
- 南檜山圏域内において、医師の応援派遣など、人材の交流を進めます。
- 住民向け公開講座や医療従事者のスキルアップのための共同研修を企画します。
- 札幌医科大学の初期臨床研修医や医学生の実習に合わせ、「地域体験研修」の受入を行い、地域医療の実態や南檜山の魅力について伝えていきます。



道立江差病院には、札幌医科大学が設置した地域医療研究教育センターがあります。

このセンターでは「南檜山地域医療教育学講座」の一環として、初期臨床研修医や医学生が実習を行っています。

実習期間中には、各町の医療・福祉施設や歴史的・文化的施設を実際に見たり、体験いただくことにより、南檜山の現状や魅力を伝え、地域医療や南檜山への関心を高めてもらうことを目的とした「地域体験研修」を行っています。

研修を通じて、医学生等の皆さまに、この地域のファンになっていただき、将来的には南檜山における医師の確保につながることを期待しています。

# 地域体験研修 in奥尻

## 【研修生の声】

自分は本州の出身ということもあり、津波の被害があったことを知りませんでした。今回の実習で津波の被害を知り、地域との関係の根強さに驚きました。今後自分が働く上で、地域であった大きな出来事などを学んで、その上での診療を心がけるようにしようと思いました。大学病院では見られないような所見や患者さんの病態の変化を見ることができました。問診の経験をしっかり積むことができ良かったです。

札幌医科大学医学部 5 学年 梅本 航聖



2023年7月6日～7日の日程で、奥尻島津波館及び奥尻ワイナリーの見学、奥尻町国民健康保険病院にて院長先生との懇談及び院内Webカンファレンスに参加していただきました。

～ 2023.7.6 奥尻島 なべつる岩にて ～

(右) 函館五稜郭病院 初期研修医  
松本 俊太 さん  
(左) 札幌医科大学医学部 5 学年  
梅本 航聖 さん